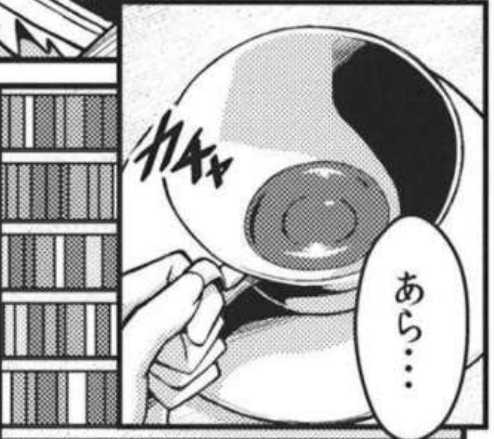


**toho project fanbook**

ぱに  
あに  
めい  
ろ  
ん  
ぐ  
ら  
ん

**for adult only**





あああッ!!

もうなんなのッ!  
いつもいつも  
文句ばかりッ!!

挙句にはあのクソ女ッ!!  
お茶までぶっかけてくるしッ!!

つぎけんな…

もう耐えられない

前から調査してた  
これを使って

あの女に  
復習してやる

あなたにも  
手伝ってもらおうね

……



いえ  
そんな…

あなたも結構  
苦労してるみたいね



ありがとうございます  
咲夜さん

パチュリー様の  
お茶を持ってきたわよ



美味しい紅茶の  
淹れ方を  
教えてあげるわ

今度時間のある時に  
私の所のいらつしやい

はい是非



はいっ!

引き止めてしまって  
悪かったわね

早くパチュリー様の  
所に行つてあげなさい



小悪魔ツ!!  
なにやってるのツ!!

!!

クワッ!!



お待たせしましたっ

さつさと  
用意しなさい

まったく…  
あんたはなにを  
やってもトロいわね

も…  
申し訳ありません

カ  
カ

お待たせしました  
どうぞ…

ふん  
待ちくたびれたわ

さすが咲夜の淹れた  
お茶は美味しいわね

どこかのグズが  
淹れたのとは  
比べ物にならないわね

言ってる

近いうちに今まで私に  
してきた事を後悔させてやる

私の作った薬を服用し続け  
ひと月ほど経ち  
その効果は目に見えて現れてきた



**Before**

以前の均整のとれた体の面影は無く  
胸と腹の突き出ただらしのない  
この女に似合いの体付きへと変貌していた



**After**

当の本人はと言うと  
自分の体の変化の原因が分からず  
戸惑いを隠せない様子だった

精神的にもきていたのか  
前以上に私へのあたりが  
強くなっていったが  
これからの事を考えれば  
苦にはならなかった



服薬...  
...  
...  
...  
...  
...

なんなのよ...  
...  
...  
...

...  
...  
...  
...  
...  
...

それと  
この薬の与える効果は  
肉体の変化だけではない

その肥大化した胸からは  
母乳が溢れ出るようになってる

胸に染みを作り逃げるように  
自室へと駆け込んでいった姿を  
見た時は笑いを堪えるので必死だった

そして母乳の他にもう一つ

それは性欲の増大と  
感度の上昇

本来は私の目の前で自慰を  
しだしてもおかしくないぐらい  
強力なものなのだが

プライドの高さ故か  
理性で押さえつけていた

だが  
それも限界のようだ





なんなの一体？

なんでこんな変な気分になるの？

もう…

我慢できない——

んっ

ううッ

ひゃんっ

なにこれ!?

んっ  
んんっ

指を少し入れたただけなのに  
全身に電気が走ったみたいなの…

私の体どうなってるの？







フフ...

なツ...!!  
小悪魔ツ!?

どーもー

な...  
なんてあんたが  
ここにの!?



はあ

はあ  
はあ

はひゅ



ずいぶんと  
熱中されてましたね



あ...

どうしたんですか?  
顔が真っ青ですよ



.....

なんでって  
パチュリー様の  
痴態を見に来たからですよ

私に気付かないなんて  
そんなに気持ち  
よかったですか?



おっと

くっ!  
離れなさいツ!!

それにしてもあのパチュリー様が  
ここまで乱れるなんて  
薬の効き目は抜群ですね

く薬って  
あんたなにを…

パチュリー様が  
ここひと月飲んでた  
お茶——

あの中に私特製の薬を  
入れてたんです

そして  
その結果が  
これです

なっ!?

なにしてるの!?!  
やめなさいッ!!

どうしたんですか?  
全然力が  
入ってないですよ

なんで  
こんな…ッ

なんれって

かんふあんな  
こふおれふよ





ふふふ  
ほーら  
全部入っちゃいましたよ

いやあッ!!

あっ!  
ああっ!

おっ!!

なにしてるのやめてッ!  
抜きなさいッ!!

抜いてッ!!



イヤですよー

どうです  
指でするより  
気持ちいいでしょう?

あああッ

ふーッ  
ふうッ

びびっ  
ひびっ

おっ!!  
おっ!!



ほんと強情ですね

驚きました



気持ちよくなんかつ

くッ  
うあああッ

ああッ



でも体は正直ですよ

クッ  
クッ  
クッ



やッ  
やめてッ

そこッ  
いじっちゃッ

やめなさいッ!!



あひイツ!!

ここもこんなに腫らしちゃって

クッ  
クッ  
クッ



パチュリー様が私の奴隷になってくれるならやめてあげてもいいですよ

そんなのなるわけないでしょ

そうやって拒んでられるのも今だけですよ

そんな事――

ふああんッ

あーん

ふふふ…  
母乳出すの  
気持ちいいんですね

ほらほらあもつと  
いっぱい出してください

ひんッ

あーん

ああッ  
あああッ

あッ  
やあッ

やめてッ  
離れてッ



こっちは離れたくない  
って言ってますよ

そんなに  
気に入っちゃたんですか

んあっ

こんなッ 粗末なもの  
だれが——

ふふっ



んんッ  
ひんッ

やッ  
ああッ

でもあの子相手でも  
同じ事言えますか?

なんに?

こんな姿晒しといて  
よくそんな事  
言えますね

あッ  
あひんッ

あッ  
あひんッ



ななに  
そいつ…



あー……

う……あー……



酷いですね

自分の元使い魔のこと  
忘れちゃったんですか？



あの時のせいで  
再起不能になった  
この子の代わりに  
新しく私が呼び出されて

それでパチュリー様は  
この子を処分しようと  
しましたけど

実は私がこっそり  
回収してたんです

と言つても  
精神が崩壊してて  
まどもの喋る事も  
出来ないんですけどね



レミリア様が  
起こした異変の時に

あのふたりに  
倒された小悪魔ですよ



それを… 私に……

この子を入られても さつきまでみたいにいられるか試してみましようか



すごいんですよ コシ♡

でも



何言ってるの あいつ

あんなの 入る訳ないじゃない

あんなので 犯されたら私……

壊れ



いやあああッ!!

!

きゃっ

あ……

ああ……





どうしたんです  
甘い声  
出てますよ?

いッ  
ぐッ

ふッ  
あぐッ

あんっ  
♡

あッ  
あんっ  
♡

あっ

こんな  
ちんぽにいい♡

うっ♡  
うるせいにッ♡



あっ  
あっ  
あっ

あうっ  
♡



ぞんざん

いっ♡  
うああっ

なんでっ  
こんなっ♡

ヒッ  
ヒッ

あっはははは

なんですかソレ  
痩せ我慢にもなっ  
てないですよ

あっ  
♡

うあっ  
ああっ  
♡









あっ♡  
あああっ♡

あ~~~~っ♡

あひっ♡



ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡



一度崩れたら  
脆いもんですわね

あたま♡

あん♡

あっ♡  
ひん♡

おかひく  
なつりやう♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡







toho project 鹽ハ  
fanbook と手  
for adult only しこ